

基礎分野 授業計画

授業科目及び時間数	人間関係論 1単位 30時間	
開講時期	1年次 後期	
担当教員	玉井紀子	
<p>科目のねらい・到達目標</p> <p>心理学の概念や理論を基礎として、様々な視点から「人間関係」について学ぶ。人間関係を構成する自己と他者について、他者との関係の形成や他者から受ける影響、組織や集団での起こり得る現象などから、人が他者と人間関係を築く際の態度や行動について理解を深める。また、人権を尊ぶ姿勢をもち、幼児から高齢者まで発達段階や環境の違いなどを踏まえた多様な患者とその家族と接する際のスキルの基本を身に付け、多職種連携・協働における人間関係の理解、看護師として留意すべき点について学ぶ。</p>		
授業計画・内容・担当教員		
1回目	オリエンテーション・人間関係論とは	講義
2回目	援助者としての自己理解①（自己概念の発達）	講義
3回目	援助者としての自己理解②（自己のモニタリング）	講義・演習
4回目	人間関係の基礎研究①（対人関係）	講義
5回目	人間関係の基礎研究②（集団）	講義
6回目	カウンセリング（心理療法）に関する理論	講義
7回目	カウンセリング（心理療法）を体験する	演習
8回目	発達に応じた人間関係①（子どもとの関わり）	講義
9回目	発達に応じた人間関係②（高齢者との関わり）	講義
10回目	人間関係をアセスメントする	講義・演習
11回目	人間関係を築く面接法	講義・演習
12回目	家族理解に関する人間関係①（虐待・DV）	講義
13回目	家族理解に関する人間関係②（家族支援）	講義
14回目	援助者の人間関係（チーム医療、多職種連携と協働）	講義
15回目	終了試験と結果の解説	講義
評価方法	授業中のショートレポート 20%・終了試験 80%	
受講生に対するメッセージ	講義が中心ですが、自己理解等の演習も行います。	
テキスト	系統看護学講座 基礎分野 人間関係論 医学書院	
参考書		